DENSAN 取扱説明書

ラインスケールカウンター LSC-22N

このたびは、デンサン ラインスケールカウンターをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、使用上の注意、使用方法を確認のうえ、正しく安全にご使用してください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

【特長】
●調整不要で簡単に広範囲の外径の電線､ワイヤーロープの測長が可能
●測長誤差が小さい

⚠ 安全上のご注意

●ご使用前に、各部に損傷がないかをチェックし、損傷がある場合は使用しないでください。
●定期的にネジの緩みがないかをチェックし、緩んでいる場合はしっかりと締めてください。
●当社に無断で改造、分解をしないでください。
●定期的に可動部分に潤滑油を塗布してください。
●対応する外径以外は使用しないでください。破損、損傷の原因となります。
●ハンドル操作時に、指などをはさまないように注意してください。
●しっかりと固定した状態で使用してください。事故の原因のほか、破損、損傷、測長誤差が生じます。
●電線の種類、材質によっては測長誤差が生じます。また、電線は汚れや付着物などを拭き取ってから測長してください。測長誤差が生じるほか、本製品の損傷の原因となります。
●電線に負荷がかかった状態で測長すると、測長誤差が生じます。

⚠ 使用上のご注意

●電線測長時、勢いよく電線を引っ張らないでください。電線の断線、損傷のほか、本製品の破損、測長誤差が生じます。また、怪我などの原因となります。電線はゆっくり、水平に引っ張ってください。
●外径がφ6mm以下のものを測長する場合は、付属の小径アダプターを使用してください。
●測長前にカウンターの目盛が「0」になっているか確認してください。
●ハンドル操作時、勢いよく放しますと、電線の断線、損傷のほか、本製品の破損が生じます。ハンドル操作時は、ゆっくり放してください。
●床、机などにしっかりと固定してください。ハンドル操作や、測長時、製品に負荷がかかるため、転倒することがあります。

各部の名前

ハンドル
引出口
小径アダプター
挿入口
カウンター
リセットボタン
台座

【仕　様】
寸　　法：幅200×奥行135×高さ450mm
質　　量：3.0kg
計測範囲（仕上がり外径）
　：電線　φ22mmまで
　：ワイヤーロープ　φ13mmまで
カウンタ表示：0〜999.9m
最小目盛：0.1m
測長誤差：1〜2%
（測長の条件により異なる場合があります）

小径アダプターの取り付け方

外径がφ6mm以下のものを測長する場合は取り付けてください。

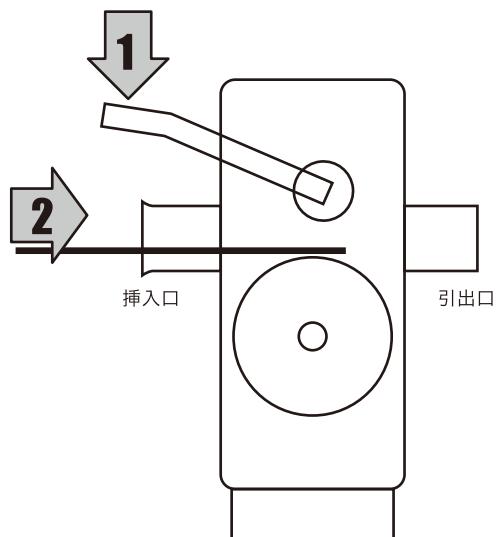
挿入口に左図の様に取り付けます。
上下の方向がありますので注意してください。
しっかりと取り付けてください。

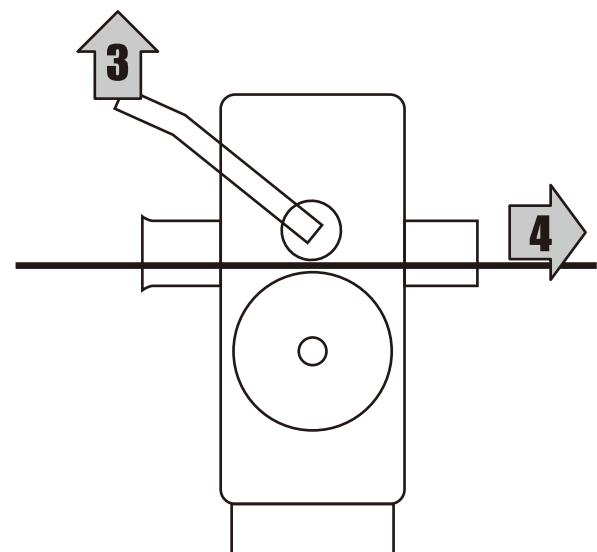
使用方法

1 ハンドルをゆっくりと押し下げる

測長する電線が十分入るまで押し下げてください。このとき、強力なスプリングでハンドルを引っ張っていますが、挿入口と一緒に握ると押し下げが容易になります。

2 挿入口から電線を挿入する

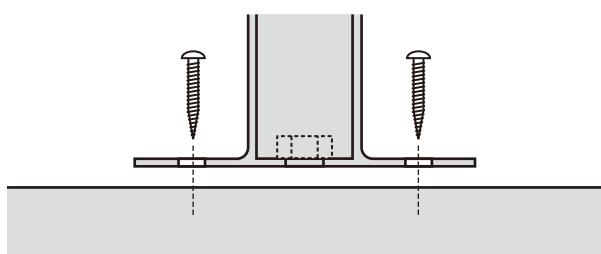
測長する電線の太さによっては、小径アダプターを取り付けてください。（φ6mm以下の場合）
小径アダプターを取り付けずに外径の小さい電線を測長した場合、測長誤差が生じるほか本製品に電線が絡まることがあります。

3 引出し口から電線を掴めるまで出し、ゆっくりとハンドルを上げる

ハンドルを勢いよく放しますと、電線の断線、損傷のほか、本線品の損傷の原因となります。
また、指などをはさまないように注意してください。

4 カウンターのリセットボタンを押し、ゆっくりと水平に電線を引っ張る

カウンターのリセットボタンを押し、目盛が「0」になっていることを確認してから、ゆっくりと水平に電線を引っ張ってください。
上側、下側に引っ張りますと、測長誤差が生じます。
勢いよく引っ張ると、電線の断線、損傷のほか、測長誤差が生じます。

台座の固定

床、机などへの固定が簡単。
固定面の状況に応じて2通りの固定方法があります。

●4箇所のφ7穴を使ってビス止め

●中央のM8ナットを使ってボルト止め

●底面サイズ

ジェフコム株式会社
〒579-8014 東大阪市中石切町 3-13-16

ML1AHF